

Nexthink 概要

あらゆる IT 障害の前に。 あらゆるビジネス戦略の背後に。

Nexthink はデジタル従業員エクスペリエンス (DEX) のための AI プラットフォームです。企業が IT 運用をリアクティブなサポート中心の体制から、プロアクティブかつ自動的な運用へと進化させることを支援します。デジタルワークプレイスの生産性エンジンとして、Nexthink は IT リーダーに完全な可視性、リアルタイムの自動化、そしてエージェントック AI を提供します。これによって問題を未然に防ぎ、デジタル生産性を維持し、測定可能なビジネス成果を実現します。



今日の IT の問題は、ビジネスの問題です。アプリケーションのアップグレードや BIOS の更新など、あらゆる変更にはユーザー業務の中断というリスクが伴います。これにより、想定外のダウンタイム、コスト増加、そして下流のビジネスプロセスの生産性への深刻な悪影響が発生します。しかし多くの組織では、ツールや環境ごとにデータが分断され、十分な可視性がないまま、場当たりの対応とインシデントの再発に悩まされています。Nexthink は、統合された可視性、インテリジェンス、そして自動修復により、IT の変化を予測可能なものにします。

Nexthink が実現すること

Nexthink は、物理デバイス、仮想デスクトップ、モバイル端末、アプリケーション、AI ツールなどの数百万ものエンドポイントから、リアルタイムのテレメトリデータを継続的に収集します。さらに AI による高度な分析により、従来のツールでは検知できない問題を可視化し、根本原因を特定。従業員の生産性に真に影響を及ぼしている課題に優先的に対処します。その後、Nexthink は、自動修復、エージェントック AI ワークフロー、および業務フロー内の従業員向けガイダンスの機能を利用し、多くの場合ユーザーが気づく前に、問題を解決します。従来型のモニタリングとは異なり、Nexthink は、単にエクスペリエンスを観察するだけにとどまりません。エクスペリエンスのプロアクティブな改善を行います。

ビジネスインパクト

Nexthink は、以下のアプローチを通じ、IT 変革を「リスク」から測定可能なビジネス価値へと変えます。

- あらゆるエンドポイント、アプリ、AI ツールをまとめて可視化
- 従業員ごとのパーソナル IT エージェントによるサービスデスクの負荷削減
- 業務中断の削減と迅速な解決による生産性向上
- アプリケーション、AI ツール、および DX 投資による ROI を明確化

Accenture 社、Southwest Airlines 社、Eli Lilly 社、GSK 社、Honeywell 社などのグローバル企業は、Nexthink を活用することで、数百万時間の生産性回復とコスト削減を実現しています。

プラットフォームの主な柱



組織の現状の可視化と AI インサイト

デバイス、アプリケーション、VDI、ネットワーク、AI ツールにわたるリアルタイム DEX データを基盤としたインテリジェンスレイヤーを提供。経営陣はダッシュボード、ベンチマーク評価、ROI 分析を、IT チームには詳細な診断、調査、根本原因分析を提供します。



自己修復と従業員向けガイダンス

会話型 IT エージェント、デスクトップポップアップ、Teams メッセージ、アプリ内ガイダンスなどを通じて、常時利用可能な IT サポートを提供。従業員は通常業務の流れの中で問題を即時に解決し、チケット発行やストレスを大幅に減らせます。



エージェントック AI と常時稼働の自動化

パーソナル IT エージェントが即時に問題を解決し、センサー、ワークフロー、自動化によって継続的な検知、診断、修復を行います。一度解決した問題を、組織全体で再発防止。

Nexthink が選ばれている理由

Nexthink は、IT を常に障害の先に立たせ、ビジネス戦略の中核に位置付けます。その結果、組織はユーザーに気づかれないうちに、今まで以上に迅速に動き、スマートに運用し、優れたデジタルエクスペリエンスを大規模に提供することが可能になります。

エンドポイントのリアルタイムのテレメトリ、AI によるインサイト、デジタルアダプション、従業員エンゲージメント、そして常時稼働の自動化を単一のプラットフォームに統合し、実現しているのは Nexthink だけです。そこまで到達していないものは DEX とは言えません。詳しくは、nexthink.com/ja をご覧ください。